

# Est

## Chapter 5

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

בֵּית־בַּחֲצַר וַתַּעֲמֹד מַלְכוֹת אֶסְתֵּר וַתִּלְבַּשׁ הַשְּׁלִישִׁי בַּיּוֹם וַיְהִי 1  
家の 庭に そして-立った 王衣を エステルは そして-着た 第三の 日に そして-あった  
H5975 H4438 H0635 H3847 H7992 H3117 H1961

מַלְכוּתוֹ כִּסֵּא עַל-יּוֹשֵׁב וְהַמֶּלֶךְ הַמֶּלֶךְ בֵּית נֹכַח הַפְּנִימִית הַמֶּלֶךְ  
王国の 王座に その 座っていた そして-王は 王の 家の 向かいに 内側の 王の  
H4438 H3678 H3427 H4428 H4428 H5227 H6442 H4428

הַבַּיִת: פֶּתַח נֹכַח הַמַּלְכוּת בַּבַּיִת  
家の 入口の 向かいに 王室の 家に  
H6607 H5227 H4438

三日目にエステルは王妃の服を着、王宮の内庭に入り、王の広間にむかって立った。王は王宮の玉座に座して王宮の入口にむかっていたが、

וַיֵּהִי כִּרְאוֹת הַמֶּלֶךְ אֶת- הַמֶּלֶךְ וַיֵּרְאֵהּ אֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה עֹמַדָּת בַּחֲצַר נִשְׂאָה 2  
そして-あった 王が 見た-時 王が 見た-時 王妃が エステルを (を) 王が 見た-時 得た 庭に 立っているのを  
H5375 H5975 H4436 H0635 H0853 H4428 H7200 H1961

חַן בְּעֵינָיו וַיִּוָּשֵׁט הַמֶּלֶךְ לְאֶסְתֵּר אֶת- שַׂרְבִּיט הַזָּהָב אֲשֶׁר  
好意を 彼の-目に そして-差し-伸べた 王は エステルに (を) 金の 筒を それは  
H2580 H3447 H4428 H0635 H0853 H8275 H2091

בְּיָדוֹ אֶסְתֵּר וַתִּקְרַב וַתִּגַּע בְּרֹאשׁ הַשַּׂרְבִּיט: ס  
手に-ある 王は エステルは 筒の 先に 筒の [区切り] 筒を  
H3027 H7126 H0635 H5060 H8275

王妃エステルが庭に立っているのを見て彼女に恵みを示し、その手にある金の笏をエステルの方に伸ばしたので、エステルは進みよってその笏の頭にさわった。

וַיֹּאמֶר לָהּ הַמֶּלֶךְ מַה-לָּךְ אֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה וּמַה-בְּקִשְׁתְּךָ 3  
そして-言った 王は 彼女に 何ですか 王は 何ですか エステル 王妃よ 王と 何が お願いですか  
H0559 H4428 H4100 H4436 H0635 H4100 H1246

עַד-חֲצֵי הַמַּלְכוּת וַיִּנָּתֵן לָךְ  
まで 半分の 王国でも あなたに  
H5704 H2677 H4438 H5414

王は彼女に言った、「王妃エステルよ、何を求めるのか。あなたの願いは何か。国の半ばでもあなたに与えよう」。

וַתֹּאמֶר אֶסְתֵּר אִם-עַל- הַמֶּלֶךְ טוֹב יָבוֹא הַמֶּלֶךְ וְהָמָן 4  
そして-言った エステルは もし 王に 王 王と 来てください 王が 王と  
H0559 H0635 H4428 H2895 H4428 H0935 H4428 H2001

הַיּוֹם אֶל-הַמִּשְׁתֶּה אֲשֶׁר- עָשִׂיתִי לְךָ  
今日 その 宴会に それを 私が-準備した 彼の-ために  
H3117 H0413 H4960

エステルは言った、「もし王がよしとされるならば、きょうわたしが王のために設けた酒宴に、ハマンとご一緒にお臨みください」。

וַיֹּאמֶר הַמֶּלֶךְ מַהֲרִי אֶת-הַמֶּן לַעֲשׂוֹת אֶת-דָּבָר אֶסְתֵּר 5  
 エステルの 言葉を (を) するために ハマンを (を) 急がせよ 王は そして-言った  
[H0635](#) [H1697](#) [H0853](#) [H2001](#) [H0853](#) [H4428](#) [H0559](#)

וַיָּבֹא הַמֶּלֶךְ וְהַמֶּן אֶל-הַמִּשְׁתָּה אֲשֶׁר-עֲשָׂתָּ אֶסְתֵּר:  
 エステルが 準備した それを 宴会に その ハマンが 王と そして-来た  
[H0635](#) [H4960](#) [H0413](#) [H2001](#) [H4428](#) [H0935](#)

そこで王は「ハマンを速く連れてきて、エステルの言うようにせよ」と言い、やがて王とハマンはエステルの設けた酒宴に臨んだ。

וַיֹּאמֶר הַמֶּלֶךְ לְאֶסְתֵּר בְּמִשְׁתֵּה הַיַּיִן מַה-שְּׂאֵלָתְךָ וַיִּנָּתֵן לָךְ 6  
 あなたに 与えられる 願いですか 何が 酒の 宴会で エステルに 王は そして-言った  
[H5414](#) [H7596](#) [H4100](#) [H3196](#) [H4960](#) [H0635](#) [H4428](#) [H0559](#)

וּמַה-בְּקִשְׁתְּךָ עַד-חֲצִי הַמַּלְכוּת וְתֵעָשׂ:  
 なされる 王国でも 半分の まで 求めですか そして-何が  
[H4438](#) [H2677](#) [H5704](#) [H1246](#) [H4100](#)

酒宴の時、王はエステルに言った、「あなたの求めることは何か。必ず聞かれる。あなたの願いは何か。国の半ばでも聞きとどけられる」。

וַתֵּעַן אֶסְתֵּר וַתֹּאמֶר וְהָאֵתֵר לְאֶסְתֵּר וַיִּנָּתֵן 7  
 求めは 私の-願いと そして-言った エステルは そして-答えた  
[H1246](#) [H7596](#) [H0559](#) [H0635](#)

エステルは答えて言った、「わたしの求め、わたしの願いはこれです。

אִם-מִצְאָתִי חֵן בְּעֵינֵי הַמֶּלֶךְ וְאִם-עַל-הַמֶּלֶךְ טוֹב 8  
 好意を 見いだしたなら もし 目に 王の 目にも 王に 王に 王に  
[H2580](#) [H4672](#) [H4428](#) [H2895](#)

לָתֵת אֶת-שְׂאֵלָתִי וְלַעֲשׂוֹת אֶת-בְּקִשְׁתִּי וַיָּבֹא הַמֶּלֶךְ 9  
 私の-願いを (を) 与えることを (を) そして-かなえることを 王と 来てください  
[H7596](#) [H0853](#) [H5414](#) [H4428](#) [H0935](#) [H1246](#) [H0853](#)

וְהַמֶּן אֶל-הַמִּשְׁתָּה אֲשֶׁר אֶעֱשֶׂה לָהֶם וּמָחָר אֶעֱשֶׂה 10  
 ハマンが その 宴会に それを 私が-準備する 彼らのために 私が-行う  
[H4960](#) [H0413](#) [H2001](#) [H4279](#)

כְּדָבָר הַמֶּלֶךְ:  
 王の 言葉の-通りに  
[H4428](#) [H1697](#)

もしわたしが王の目の前に恵みを得、また王がもしわたしの求めを許し、わたしの願いを聞きとどけるのをよしとされるならば、ハマンとご一緒に、あすまた、わたしが設けようとする酒宴に、お臨みください。わたしはあす王のお言葉どおりにいたしましょう」。

וַיֵּצֵא הַמֶּן בַּיּוֹם הַהוּא שִׂמְחָה וְטוֹב לֵב וַיִּכְרְאוּתִי הַמֶּן אֶת- 9  
 ハマンは その 日に ハマンは 喜び その 心で 心で 心で  
[H3318](#) [H2001](#) [H3117](#) [H1931](#) [H8056](#) [H2001](#) [H7200](#) [H2001](#) [H0853](#)

מִרְדֵּכָי בְּשַׁעַר הַמֶּלֶךְ וְלֹא-קָם וְלֹא-זָע מִפְּנֵי 10  
 モルデカイを 王の 門で 王の 門で 王の 門で  
[H4782](#) [H8179](#) [H4428](#) [H3808](#) [H2111](#) [H3808](#)

וַיִּמָּלֵא הַמֶּן אֶל-מִרְדֵּכָי חֲמָה:  
 ハマンは に対して 怒りで 怒りで 怒りで  
[H2001](#) [H4390](#) [H4782](#) [H2534](#)

こうしてハマンはその日、心に喜び楽しんで出てきたが、ハマンはモルデカイが王の門にいて、自分にむかって立ちあがりもせず、また身動きもしないのを見たので、モルデカイに対し怒りに満たされた。

אֶת-וַיִּבֹא וַיִּשְׁלַח בֵּיתוֹ אֶל-וַיִּבֹא הָמָן וַיִּתְאַפֵּק  
 (を) そして-呼んだ そして-送り 家に その そして-来た ハマンは しかし-抑えた  
[H0853](#) [H0935](#) [H7971](#) [H0413](#) [H0935](#) [H2001](#) [H0662](#)

וְאֶת-וְרֵשׁ אֶשְׁתּוֹ:  
 妻を ゼレシュを そして 友人たちを  
[H0802](#) [H2238](#) [H0853](#) [H0157](#)

しかしハマンは耐え忍んで家に帰り、人をやってその友だちおよび妻ゼレシを呼んでこさせ、

וַיְסַפֵּר לָהֶם הָמָן אֶת-כְּבוֹד עֲשָׂרוֹ וְרֹב בָּנָיו וְאֵת  
 そして 息子たちの そして-多さを 富の 栄光を (を) ハマンは 彼らに そして-語った  
[H0853](#) [H7230](#) [H6239](#) [H3519](#) [H0853](#) [H2001](#) [H1992](#)

כָּל-אֲשֶׁר נָדְלוֹ הַמֶּלֶךְ וְאֵת  
 高官たちの その-上に 昇進させた それを そして 王が 高めた それを すべての  
[H8269](#) [H5375](#) [H0853](#) [H4428](#) [H1431](#) [H3605](#)

וְעַבְדָּי הַמֶּלֶךְ:  
 王の そして-家臣たちの  
[H4428](#) [H5650](#)

そしてハマンはその富の栄華と、そのむすこたちの多いことと、すべて王が自分を重んじられたこと、また王の大臣および侍臣たちにまさって自分を昇進させられたことを彼らに語った。

וַיֹּאמֶר הָמָן אַךְ לֹא-הִבִּיְאָה אֶסְתֵּר הַמַּלְכָּה עִמִּי  
 ともに 王妃は エステルは 入れなかった 他に-入れなかった また ハマンは そして-言った  
[H4436](#) [H0635](#) [H0935](#) [H3808](#) [H0637](#) [H2001](#) [H0559](#)

הַמֶּלֶךְ אֶל-הַמִּשְׁתֵּה אֲשֶׁר-עָשִׂתָּה כִּי אִם-אוֹתִי וְנִם-לְמָחָר אֲנִי  
 私は 明日も そして-また 私だけを ただ ただし 準備した それを 宴会に その 王と  
[H0589](#) [H4279](#) [H1571](#) [H0853](#) [H4960](#) [H0413](#) [H4428](#)

קָרוֹא לָהּ עִמִּי הַמֶּלֶךְ:  
 王と ともに 彼女の-もとに 招かれている  
[H4428](#) [H7121](#)

ハマンはまた言った、「王妃エステルは酒宴を設けたが、わたしのほかはだれも王と共にこれに臨ませなかった。あすもまたわたしは王と共に王妃に招かれている。

וְכָל-זֶה אֵינְנִי שׂוּה לִי בְּכָל-עֵת אֲשֶׁר אֲנִי רֹאֶה  
 見る 私が それを 時に すべての 私には 価値がない 意味がない これは しかし-すべての  
[H7200](#) [H0589](#) [H6256](#) [H3605](#) [H0369](#) [H2088](#) [H3605](#)

אֶת-מֹרְדֵכַי הַיְהוּדִי יוֹשֵׁב בְּשַׁעַר הַמֶּלֶךְ:  
 (を) ユダヤ人が モルデカイを 王の 門に 座っているのを  
[H4428](#) [H8179](#) [H3427](#) [H3064](#) [H4782](#) [H0853](#)

しかしユダヤ人モルデカイが王の門に座しているのを見る間は、これらの事もわたしには楽しくない」。

גְּבוּהָ	עֵץ	יַעֲשׂוּ-	אֶהְיוּ	וְכֹל-	אִשְׁתּוֹ	זָרֶשׁ	לוֹ	וַתֹּאמֶר	
高い	柱を	作りなさい	友人たちが	そして-すべての	妻が	ゼレシュが	彼に	そして-言った	
<a href="#">H1364</a>	<a href="#">H6086</a>		<a href="#">H0157</a>	<a href="#">H3605</a>	<a href="#">H0802</a>	<a href="#">H2238</a>		<a href="#">H0559</a>	
	מֹרְדֵכַי	אֶת-	וַיִּתְּלוּ	לְמֶלֶךְ	אָמַר	וּבִבְקָר	אֲמָהּ	חַמְשִׁים	
	モルデカイを	(を)	そして-掛けなさい	王に	言いなさい	そして-朝に	アンマの	五十	
	<a href="#">H4782</a>	<a href="#">H0853</a>	<a href="#">H8518</a>	<a href="#">H4428</a>	<a href="#">H0559</a>	<a href="#">H1242</a>		<a href="#">H2572</a>	
הַדְּבָר	וַיֵּיטֵב	שָׂמַח	הַמְּשֻׁתָּה	אֵל	הַמֶּלֶךְ	עִם-	וּבָא-	עָלָיו	
その-言葉は	そして-良かった	喜んで	宴会に	その	王と	ともに	そして-行きなさい	その-上に	
<a href="#">H1697</a>	<a href="#">H3190</a>	<a href="#">H8056</a>	<a href="#">H4960</a>	<a href="#">H0413</a>	<a href="#">H4428</a>		<a href="#">H0935</a>		
				פ	הָעֵץ:	וַיַּעַשׂ	הָמֶן	לְפָנָי	
				[段落]	柱を	そして-作った	ハマンの	前に	
					<a href="#">H6086</a>		<a href="#">H2001</a>	<a href="#">H6440</a>	

その時、妻ゼレシとすべての友は彼に言った、「高さ五十キュビトの木を立てさせ、あすの朝、モルデカイをその上に掛けるように王に申し上げなさい。そして王と一緒に楽しんでその酒宴においでなさい」。ハマンはこの事をよしとして、その木を立てさせた。